

例会日／毎週木曜日
会 長／八條 範彦

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹 事／西丸 洋平

Vol.554

2017年11月2日(木) 第865回

3階「瀬戸の間」

会長時間



お客さまようこそ、ごゆっくりお過ごしただきたいと思います。

衆議院選挙に引き続き県知事選挙が行われていますが、今一盛り上がりにかけているように思うのは私だけでしょうか？

さて先週のドラフト会議で、カープが広陵高校の中村選手との交渉権を獲得しました。カープでの活躍を期待したいと思います。

また広島駅が自由通路をはじめとする周辺整備を終え、新たな拠点となってくれたらと期待されています。陸の玄関としての機能を十二分に発揮出来るよう広島市民として頑張りたいと思います。

さて我がクラブですが、少年サッカー大会への出席(例会変更)のお願いをしておきます。来週は北上和賀RCに行つて来ます。また、その翌週はマツダミュージアムでの職場訪問例会となっていますので、本日説明しておきたいと思いますが、11月19日(日)に祇園北高校で開催されます。開会式から閉会式までの間、ご都合の良い時間帯にご出席していただき、どのような大会でどのような運営をされているのか皆さんの目で確かめて頂きたいと思います。特に石丸さんと西丸さんには開会式を始めなるべく時間をさいて頂きますようお願いいたします。来年度から安佐RCでの事業の一つに出来るかどうか皆さんの考えをお聞かせ頂きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します、会長時間といたします。

「日本茶について」

株式会社寿老園

代表取締役社長 武士末 修 様



紅茶などにはインストラクター制度が昔からありますが、日本茶もそうした制度が出来て、武士末さんはその5期生。現在は公民館などでお茶に関すること、特に美味しいお茶の入れ方などについて話をしておられるそうです。

お茶は椿科の植物です。緑茶の他、烏龍茶、紅茶、黒茶などがありますが、これらは葉そのものは一緒に製造方法の違いで分かれるんだそうです。

例会にはあらゆる茶葉を持ってきていただき、茶葉の形状を見、香を嗅ぎながら話を聞きました。

日本茶にもいろいろなカテゴリーがあります。ほうじ茶は緑茶をさらに火にかけたものです。所謂、日本茶の消費量はペットボトルなどの影響で減ってきていることは事実ですが、実は抹茶は世界に行き渡っています。最初の原材料として使ったのがハーゲンダッツ、それからスターバックスも使ったものを商品化しています。

たばこを吸う方はそれぞれ銘柄に好みがあります。それは必ずしも高級たばこには限りません。お茶も同じで、いつも自分が飲んでいるお茶が最高のものです。従ってリピート率の高い商品です。問うことで、天候など気象条件に左右されやすいものですが、毎年出来るだけ同じ品質のものを整えるようにしています。

この後、お茶の歴史では、日本への伝来については栄西禅師が持ち帰ったとの説が有力だが、諸説ありとのこと。又、安土桃山時代には利休についていろいろ話があるように、茶席、

茶器などが政治の舞台になっていること。
現在の煎茶製法を完成させた江戸期の永谷宗円は今、お茶漬けの元のCMでお馴染の永谷園の先祖だそうです。

我々が一番知りたい茶の効能について、元々薬として使われていたという事で、一日1杯、2杯…はカテキン効果でがん抑制になると言われています。これは静岡の掛川農協と大学の共同研究で証明されているそうです。その他、抗菌、抗ウイルス、肥満抑制（武士末さん、私が言う）と信じてもらえないかもしれませんが、友人曰く。お茶を飲んでから、それくらいで止まっていると…言ってくれます）消臭作用等々。ただ注意して欲しい点はカテキンは鉄分とくっ付き易いので、金属系の薬と一緒に飲まないこと。それから利尿作用があるからトイレが近くなることなど…。

最後に美味しいお茶の入れ方。公民館などで話をして分かるのはお年寄りの方も意外にご存知ない！高温のお湯を入れると苦味、渋みのお茶になる。低いとうま味成分がでておいしく飲める。その温度は40度から60度、茶葉をたくさん入れて時間を長くして出すと美味しい。買った時お茶の入れ方がパッケージに書いてあるからです、まずはそれをよく読んで入れてください、とのことでした。

11月2日(木) 第 865 回

本日のプログラム

「日本茶について」

株式会社寿老園

代表取締役社長 武士末 修 様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ガバナー月信とロータリーの友を配布しております。ご一読下さい。
- ・クリスマス家族会のご案内を配布しております。ご出欠の回答は同封のハガキにてお願い致します。
と き：2017年12月21日(木) 18:30～
ところ：シェラトングランドホテル広島3階
- ・年次総会のご案内を配布しております。
と き：2017年12月14日(木)
- ・休会のご案内を配布しております。
- ・本日の卓話資料を配布しておりますので、ご確認下さい。

2. 広島安佐RC細則の改正「第6条 クラブ運営協力金の廃止」について、支持の確認。

ニコニコ箱

¥19,000 累計¥226,000

☆米子東RC 楠 明彦様 ¥2,000

本日はお世話になりました。私も趣味が茶道で裏千家から宗彦(ソウゲン)という茶名をいただいております。卓話は興味深いです。また現役の時はパッとしませんでしたが、裏方になってから活躍をされた宮本洋二郎さんが米子東高校、早稲田大学の先輩です。広島カープのファンです。

☆奥芝 隆会員

先日の地区大会参加の皆様、誠にありがとうございました。ガバナー補佐としても感謝あるのみです。その大会中、個人表彰の部で、松岡さんが超我の奉仕賞に、世界のロータリアン123万人いる中での150人だけが選ばれたすごい賞を受賞されました。誇りです。推薦した長神さん、選んでいただいた国際ロータリーにも感謝。当日来てもらいたかったなあ。

☆岡本 忠文会員

お客様ようこそお越し下さいました。地区大会のご参加の皆様ご苦労様でした。その席で、松岡会員がRIの中で最も価値ある賞「超我の奉仕賞」を授与されました。世界150人の中の一人です。大変感動致しました。これからのご活躍を祈念しております。本人の顔が見えなかったのが残念!!

会員記念日 (11月)

☆誕生日おめでとうございます。

・奥芝 隆会員(S22.11.4)

古希です。身体はボキボキですが、心はシャキシャキのつもりです。心身一如を目指しやるのみ。これからもご指導ください。

☆結婚記念日おめでとうございます。

・岡本 忠文会員(S58.11.3)

永遠に愛を!!

☆創業日おめでとうございます。

・佐藤 恭子会員

2017年11月9日(木) 第866回

3階「安芸の間」

会長時間



今月は「ロータリー財団月間」です。本年度は、昨年度地区補助金が認可頂きました「広島市こども療育センター育成園」に、補助金と支援金併せて“タブレットと絵本”を寄贈することにしております。本年12月22日に「寄贈式」をする運びとなっております。お時間の許される方は是非ご出席頂きます様宜しくお願い致します。

想い起こせば、2016-17年度は地区補助金申請が認可された「社会福祉法人 広島修道院への寄贈」を致しました。2015-16年度は、広島修道院の広島乳児院に支援を致しましたが、今年度は、隣接する“児童養護施設”を対象に地区補助金申請し授与されたものです。

寄贈式では藤賀広島修道院理事長より、私共に深い感謝の気持ちを伝えて頂き、「よいことをする」財団のポリシーがまた一つ輪が広がった瞬間でもあったと思います。その中の一つの「よいこと」を本日実践できたことをご報告しておきたいと思います。

広島修道院の児童達は、様々な事情により家庭で養育を受けることが出来ない子どもが家庭により近い雰囲気の中で生活し、年齢に応じた（幼稚園～高校）学校へ通学しています。集団でしっかりと生活をしている彼らですが、生活用品、文房具などの消耗品の不足は否めず、また、交通手段の不足に逼迫している状況にもありました。

そんな状況の中、支援として、幼稚園生には紙オムツ、小学生には絵本、小中高生には文房具と共有の自転車の寄贈を行いました。

昨年の支援の狙いは、幼児にとっては適切なオムツ交換により快適に生活が出来る。新たな絵本により情操教育が進む。小学校以上の世代には、新たに個人用文房具を得ることが、教育の一層の励みになる。自転車供与は、無料の交通手段を与えることで、将来の自立に繋がる

行動範囲の広がり和生活環境の向上を与えることでした。

幼児・児童・生徒が安心して就寝し、学び、社会と触れながら、幸福で平和な時を過ごせる環境づくりに協力することで、彼らの輝かしい未来への礎を築くとともに、そんな地域づくりに貢献することは“ロータリアンの責務”だと思います。

広島修道院院長 中島達夫様に昨年度1月に卓話を頂戴致しましたが、子供達の実体が良く解ったとても素晴らしい内容であった事を今でも忘れません。

是非今月の「ロータリー財団月間」に因み、「ロータリアンとしての奉仕活動」を今一度考える時間を創って頂ければ幸いです。



「公式訪問を終えて」

奥芝 隆 会員
岡本 忠文 会員



11月9日(木) 第 866 回

本日のプログラム

「公式訪問を終えて」

奥芝 隆 会員

岡本 忠文 会員

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ 育成園プレゼントセレモニーのご案内を配布しております。ご出欠の回答は回覧にてお願い致します。
- ・ 11月定例理事役員会の議事録を配布しております。ご一読ください。
- ・ 10月分の個人別出席一覧表を配布しております。ご確認ください。

2. 例会変更

- ・ 広島中央RC 「創立39周年記念夜間例会」
と き：11月27日(月)18:00～ ※同日変更
ところ：リーガロイヤルホテル広島
- ・ 広島安芸RC 「職場訪問例会」
と き：11月28日(火)12:00～ ※同日変更
ところ：広島がん高精度放射線治療センター
- ・ 広島中央RC 「IMキックオフ夜間例会」
と き：12月4日(月)18:30～ ※同日変更
ところ：グランドプリンスホテル広島

3. 休会

- ・ 11月20日(月) 広島廿日市RC
- ・ 11月21日(火) 広島RC
- ・ 11月22日(水) 広島東RC
- ・ 11月24日(金) 広島城南RC
- ・ 11月29日(水) 広島陵北RC

4. 今後のプログラムについての確認

- ・ 次週16日はマツダ(株)への職場訪問例会となっております。
- ・ 23日は祝日のため例会はございません。
- ・ 30日の例会は19日(日)のサッカーチャレンジマッチへ例会変更となっております。

ニコニコ箱

¥1,000 累計¥227,000

☆奥芝 隆会員

11月7日安芸ロータリークラブのガバナー公式訪問にて、グループ6の7クラブ公式訪問が終わりました。ホッとしているところです。皆様の色々なご配慮に感謝致します。ありがとうございました。

2017年11月16日(木) 第867回

職場訪問例会

「マツダ株式会社」



2017年11月19日(日) 第868回

「第4回8.20BA杯 仲間の絆
サッカーチャレンジマッチ」

安佐クラブは11月19日(日)、広島県立祇園北高校グラウンドで行われる「第4回 8.20 BA杯 仲間の絆 サッカーチャレンジマッチ」への共催を決定、急きょ当日を「例会変更」としました。

この日は11月としては最大級の寒波がやってきた為、冷え込み、時折時雨れる空模様でしたが、八條会長、石丸副会長、西丸幹事、岡本直前会長それにクラブ会員でもある第2710地区の奥芝ガバナー補佐らが駆け付け、子どもたちの熱戦ぶりに拍手を送りました。

この大会は三年前、安佐南地区を襲った「8.20豪雨土砂災害」のボランティア活動を行った美容師組合の青年部会員が、土砂で積み上げられた小学校の校庭の片隅でボールを蹴っている子供たちから「大好きなサッカーができない」との声を聞きました。また、山本小学校のサッカークラブに入っていた兄弟が犠牲になったというニュースを知りました。

こうしたことを契機に「子供たちの力になろう」と行動を起こし、その年(平成26年)の11月、第一回大会を「復興支援」と銘打って行いました。

そして、今年8月、広島県美容業生活衛生同業組合の副理事長で安佐クラブの会員でもある山本拓治さんから上記のような被災地での子供サッカー大会の卓話を聞き、クラブとしても支援することを決定しました。

今日の大会には梅林、山本、大塚、緑井の各学区のサーカークラブそれにグラウンドの使用、大会運営などで全面協力してくれている祇園北高等学校の女子サッカー部、美容組合の青年部のチームも参加、総当りで行いました。

ピッチの大きさは普段は小学生の場合、正規の半分ですが、今日は正規のサイズで出来るとあって、子どもたちは思いっきりボールを蹴り、追っかけていました。

今回から大会名を今後とも続けていくため名称を「復興支援」から「仲間の絆」に変わりました。安佐クラブでは今後も支援していくことにしています。



友好クラブ「北上和賀ロータリークラブ」訪問

2017年11月7日(火)～8日(水)



広島安佐RCの八條範彦会長など六名の会員は、11月7～8日の二日間、友好提携関係を結んでいる岩手県の北上和賀RCを訪問、和賀クラブの大変なおもてなしと歓迎を受けるなか、両クラブの絆を強め深めることができました。

7日の夜は高橋和敬会長、伊藤英明幹事など六人が歓迎の宴を設けて下さいました。

美味しいフランス料理とソムリエの資格を持つ田鎖幸司会員が厳選されたワインで双方のクラブのこと、これまで六年間の相互訪問の思い出話などで非公式とはいえ大変有意義なひとときを過ごさせていただきました。

8日はゴルフ組と観光組に別れて行動、ゴルフは当クラブから八條、大北、山本会員が参加、和賀からの五人との二組で栗駒ゴルフ倶楽部でプレー、長雨が続いたためフェアウェイが若干軟弱だったもののフラットなコースでスコアは第二に友好を深めました。

観光組には石丸、三宅が参加、伊藤幹事の運転、案内で東日本大震災で大きな被害を受けた陸前高田の奇跡の一本松を見に行きました。いまや観光地になっている一本松ですが、被災して全てが津波で跡形もなくなった旧市街地ではダンプカーが行き交い土地のかさ上げ工事が行われていました。伊藤さん「かつて住んでいた人達は元の住んでいたところに帰りたいと要望していますが、行政はノー、この工事おそらく後十年くらいは続くのでしょうか」と。この後、平泉中尊寺の金堂など北上周辺の名勝地を案内していただきました。

夜は今回の訪問の公式行事「安佐RC歓迎夜間例会」に出席、大変な歓迎を受けました。

高橋会長からは「末長い交流を...」、八條会長「来年度、再来年の3月が安佐の20周年です。どうぞ和賀から多くの出席を期待します」と。

この後は双方の会員が自己紹介し、どぶろくまで振る舞われ個人的にもより深い関係を築くことができました。安佐クラブからはホームページとfacebookを立ち上げていることを紹介、この面からも両クラブがより身近な存在になることを願うものです。

二日間の北上和賀RCの皆さんの心からの歓迎に感謝いたします。(文責三宅)

